

シルバー ながさき

《 第65号 》

☆ 編集発行 ☆

公益社団法人
長崎市シルバー人材センター

~~~~~  
長崎市岡町2番13号

電話 (095) 842-9500

FAX (095) 842-9977

URL <https://www.sjc.ne.jp/nagasaki/>

E-Mail [nagasaki@sjc.ne.jp](mailto:nagasaki@sjc.ne.jp)

会員数 男…471名 女…209名 計…680名 (令和5年11月30日現在)



船大工町(川船)

(写真提供:長崎市広報広聴課)

シルバー人材センターの基本理念

自主

自立

共働

共助



# 新年の御挨拶

公益社団法人長崎市シルバー人材センター 理事長 本田 潔

新年あけましておめでとうございます。  
 会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

日頃よりシルバー人材センターの事業に対し、会員の皆様をはじめ長崎市、長崎市議会など関係者の皆様には多大なご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染対策が緩和されたことにより、定時総会が4年ぶりに通常開催となり、また長崎伝統の秋祭りである長崎くんちも盛大に催されました。緩やかではありますが、市民の生活もコロナ前に戻りつつあるようです。

また、今年秋には、「長崎スタジアムシティ」がオープンし、これまで長崎になかったスポーツをテーマにした新たなまちづくりが始まるうとしており、期待に胸がふくらんでいきます。

さて、少子高齢化が急速に進行し、生産人口が減少するなか、働く意欲を持ち、生きがいを求める高齢者がその能力を十分発揮できるよう、活躍できる環境整備を図ることが喫緊の課題となっております。このことからシルバー人材が果たすべき役割は一層大きくなっています。

人生一〇〇年時代を見据えて引き続き会員拡大、特に女性会員の拡大、企業退職者層への働きかけの強化、会員の退会抑制、新しい生活様式に対応した多様な就業機会の開拓、八十歳を超えても活躍できる就業環境の整備など重点的に取り組みを進めているところです。

しかしながら、シルバー人材センターの会員数は、定年延長・再雇用制度の定着化とも相まって年々減少し、あわせて受注件数・契約金額ともに落ち込んでおり、大変厳しい状況が続いております。

また、社会全体のデジタル化が進展する中で、シルバー事業においてもデジタル化の推進が求められており、当センターにおいてもデジタルを活用した業務の効率化・事業拡大・イメージアップ等に積極的に取組んでいく予定としております。

生涯現役社会の一翼を担っていただいている会員の皆様には、センターの現状と果たすべき役割をご理解のうえ、なお一層のご支援とご協力をお願いいたします。

結びに、会員の皆様のご多幸と今年が平穏で明るい一年になりますことを祈念いたしまして、新年の挨拶といたします。

## 謹賀新年

令和六年元旦

(役員) 理事長 本田 潔

副理事長 島内 昌司

常務理事 北嶋 寛

理事 山口 伸一

理事 大久保一哉

理事 平川 康明

理事 川 秀則

理事 岩松伸一郎

理事 新屋鋪 修

理事 浜都 貞子

理事 朝野 洋子

理事 宮崎 勝代

監事 野崎 健次

監事 赤羽 耕介

(本部事務局) 次長 南川 幸孝

主幹 松本 敏則

係長 岡野 敏満

係員 田浦 加代

係員 石突 依子

係員 一川 弥生

係員 山崎 京子

(琴海出張所事務局) 係員 梅園ユミ子

係員 左村 和子



## 市長新年挨拶

長崎市長 鈴木史朗

新年明けましておめでとう  
ございます。

公益社団法人長崎市シルバー人材センターの皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、皆様には日ごろから「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもとに、会員の皆様が持つ、それぞれの技能を活かしながら、地域社会の一翼を担っていただ

いておりますことに深く敬意を表します。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されたことから、地域行事も少しずつ再開されるようになりました。私も地域でのお祭りや敬老会などの行事に出席させていただき、久しぶりの開催に多くの賑わいを見ることができました。また、おおむね小学校区



## 新年のごあいさつ

長崎市議会議長 毎熊政直

新年、あけましておめでとう  
ございます。

皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

公益社団法人長崎市シルバー人材センターにおかれましては、本市の福祉行政の推進に一方ならぬご尽力とご指導を賜り、深く感謝申し上げますとともに、日頃から地域福祉の担い手として

重要な役割を果たされておられますことに、心から敬意を表する次第でございます。

さて、少子高齢化が急速に進んでいる今日において、地域社会の活力を維持増進していくためには、働く意欲がある高齢者の方々がその能力を十分に発揮できる環境を創出することが非常に大切になっていきます。そのような中、働く意欲がある

単位で、市民の皆様と地域の実情やニーズを把握するために双方向・対面型で意見交換を行う「シンナガサキミーティング」も順調に進み始めたところです。

さて、高齢者の就業率が過去最高を更新した中、シルバー人材センターにおかれましては、長寿社会を支える地域の中核的な組織として、働く意欲を持つ高齢者のニーズに合った多種多様な働き方と活躍の場を提供されており、その取組みは、高齢者の生きがいづくりや社会参加を促進するだけでなく、現代社会の人材不足・人手不足の解消にも大きな役割を担うものと

期待しております。

長崎市といたしましても、皆様の豊かな知識や能力を活かし、社会を支える一員として幅広く社会に参加・貢献していただけるよう、今後とも長崎市シルバー人材センターの運営を支援して参りたいと考えております。

結びに、長崎市シルバー人材センターの今後ますますの御発展と、本田理事長をはじめ職員の皆様並びに会員の皆様にとりまして、本年が輝かしい一年となりますことを心からお祈り申し上げます。

高齢者の方に対して就業機会の確保と社会参加の場を提供し、長年培ってこられた知恵と技能を生かした活力ある地域づくりに寄与されておられます長崎市シルバー人材センターの役割は、今後ますます重要になってくるものと存じます。

会員の皆様におかれましては、これからもご健健で、地域社会の中核を担われ、豊富な経験と能力を活かしながら様々な場面でご活躍いただきますようお願い申し上げます。

私たちが市議会といたしましても、高齢者の皆様がいままでお元気、生きがいをもって生活ができ

るよう、行政とともに、各種施策の充実に全力で取り組んで参りますので、今後とも、皆様方の温かいお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、長崎市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と、令和六年が本田理事長をはじめ職員の皆様並びに会員の皆様にとりまして、幸多い年でありますようお願い申し上げます。新年の挨拶といたします。





古沢 喜代子

令和六年の輝ける光のもとに  
明けた新年、おめでとうござい  
ます。

会員として約二十年が過ぎよ  
うとしています。この間に何種類か  
の仕事させていただきました。  
昼間や夜間の仕事、とても楽しい  
思い出になっています。今後、  
何か出来る仕事があればいいなと  
思っているところです。

何年か前のこと、ベルナード  
観光通りで子育て関係の行事が  
実施され、会員数名と共に参加  
させていただきました。担当した  
折り紙コーナーで「折っていい？」  
と言ってやって来た女子小学生  
から（かざりごま）の折り方を  
教えてもらいました。後日、  
自己流で折り方を研究し、完成  
させた作品を現在も利用してい



かざりごま

ます。  
いくつかのボランティア活動  
をさせていただいている現在、  
あの時の（かざりごま）を参加  
者の方々に提供して喜ばれてい  
ます。  
会員であるからこそ授かり  
物と思ひ大切に温め、彼女に  
対しては「ありがとう」の気持ち  
で過ごしています。  
この行事に参加させていただ  
いたことに感謝しつつ、今後の  
人生を健康に気をつけて、会員  
であることに誇りを持って歩み  
続けて行きたい、そして、長崎市  
シルバー人材センターの今後の  
発展を希望し、皆様方のご多幸を  
祈念しています。  
本年が平穏な明るい年であり  
ますように!!

平野 満隆



新年あけまして  
おめでとうござい  
ます。  
シルバー人材セ

ンターの会員となり約4年余りに  
なります。

私は人生の半分以上を海上の  
仕事に携わっておりましたが、  
定年退職後は毎日暇を持て余して  
過ごしていました。

ある日新聞の折り込みチラシに  
シルバー人材センターの会員  
募集があったので説明会に出席し  
自分に何か出来る仕事はないかと  
選んだ班が除草班でした。

入会后、現場で仕事の手順等を  
指導してもらいました。陸上  
での作業は経験があまりなく  
最初慣れるまでは先輩方から  
いろいろな手ほどきをしてもらい  
ながらでしたが、その内だん  
だんと作業にも慣れ、特に世間  
話をしながらの昼食が一番の  
楽しみで作業に意欲がわいて  
回数を繰り返すごとに初心者  
マークもとれなんと自分なりの  
仕事ができるようになり、今後は  
体調管理と作業中の怪我に十分  
気をつけながら体力の続く限り  
頑張りたいと思っています。

長崎市内は除草依頼の現場に  
よっては長い石段、坂道がある

中で除草用具等を持って現場に  
向うのは本当に体力がないと  
辛く特に夏季は大変で、現場に  
到着する頃には息切れしてしば  
らく休憩を取り仕事にとりか  
かっています。

仕事のない日は、極力家の  
周辺を約1時間余りかけて  
ウォーキングをしておりますが、  
度々同年代の人達に追い抜かれて  
落ちてきた体力を情けなく思い  
ながらも頑張っています。

毎月仕事の予定をカレンダーに  
印を付け作業が無事済んだら丸で  
困むその達成感、今日も健康で  
無事に終わったか、次の除草作  
業日も頑張るぞとの思いが湧き、  
とにかく健康維持に日々努めて  
今後とも体力の続く限り楽しく  
会員の一人として頑張って参り  
たいと思っています。

会員が減少しているなかですが、  
シルバー人材センターの今後の  
ご発展を願ひ新年の挨拶といた  
します。

朝野 洋子



新年明けまして  
おめでとうござい  
ます。

私は、シルバ  
ー人材センターに入会してすぐ、  
南山手レストハウスをご紹介

いただき、初めはやっていけるのだろうかという心配の毎日でした。

しかし、一ヶ月やってみて、静かな環境、すばらしい景色、色とりどりのバラの花に囲まれたの仕事は、四日に一度の勤務の中で、私に癒しを与えてくれます。

また、ご近所の方々が「いつも綺麗にしてくださいあってありがとう」と声をかけてくださり励みになっています。

ただ一つ残念な事は「南山手レストハウス」が市民の方にあまり知られていない事です。グラバー園第二ゲートの下に、洋館が建っています。一度いらしてみませんか。忙しい毎日の中で、ほっとする時間を共有できたらと思います。

最後に、シルバー人材センターの益々のご発展をお祈りいたします。



## 専門部会の活動状況

### 安全管理委員会

委員長 新屋 鋪修



新年あけましておめでとうございます。

安全管理委員会

は、会員の健康と安全に関する事項を検討し、その対策を推進することを目的としています。

また事故防止の会議・安全パトロールの実施等行なっておりますが、相変わらず事故は発生しています。会員皆様の安全を思い、会員の遵守義務としての「安全心得十か条」を再度確認して頂きたいと思っております。

最近、就業中のヒヤリ・ハットの体験事例の募集がありました。「ヒヤリ」としたことは、「ハット」においてもあります。そんな場面での対応が、次に起こる重大事故の回避となります。自分の経験したこと、他の方の体験したこと、他の方の体験したことを参考にして、自分なりの対策を考えてみて下さい。ヒヤリハットを疎かにしないで欲しいのです。

具体的に各事故等の原因を調べていると、ちよつとしたいつもの違いがあります。気持的には比較して緊張しない楽な時で、そんなに危険とは感じない状況でした。「つい楽なやり方でやってしまった。」「この方法が良いのではないか。」と考えたのです。どの様な作業でも本質は同じで、道具の使用方法・気持のもちかたが影響しています。違う行動をする時こそ注意しましょう。

また近年思うことは、熱中症に對してです。「夏場の時期の対応をすれば良い。」と昨年までは考えていました。今年のこの暑さを体験すると「根本的な考えを改めた対策が必要」な状況になりました。それでサマータイムを取り入れたり、昼からの作業中には首元を冷却する「凍るリング」を首に巻いたりしました。大分効果はあったと思っております。

本年も会員の皆様や御家族と共に、健康な一年になりますことを願っています。

### 女性部会

部長 浜都 貞子

新年おめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症は、まだまだ私達の生活に大きな影響を及ぼしていますが、有効な

ワクチンの接種実施等で生活が落ち着いてきましたね。皆様、お元氣にお過ごしでしょうか。

私たち女性部会もいろんなことに関心・意欲を持って生きがいや生活のメリハリを感じられる活動を目指しています。

令和5年度の女性部会では、健康ストレッチ講座はもちろん、歌を歌う会やモミジ巡りを実施しました。そして同時に美味しいものを食べるランチ会も実施しました。秋の自然を感じながら美味しいものを食べておしゃべりもして、ますます元氣になりました。フラワーアレンジメントではお正月用のミニ門松を作りました。町でチラシを見ると2500円以上する品でした。ハッピー講座年会費よりも割高でしたので、会費の有効活用ができたと思ひ、胸の中で「うん、やったね」と微笑みました。

今後は短時間の体操ですが、的確な指示でストレッチの効果を体感できる健康体操や春の息吹を感じられるさくら巡りなどの活動も計画しています。たくさんの方に参加していただき共にワクワク時間をすごしたいと思ひます。

生活の中でメリハリを感じながら、健康長寿をめざす生活スタイルを心がけていきま

しょう。これからもよろしく  
 お願いします。



女性部会 もみじ巡り

総務部会

部長 島内昌司



新年明けましておめでとうございませう。

今年度は新型コロナウイルス感染症も減少傾向となりつつあり、感染症法上2類から5類へと引き下げられました。しかし、感染者数は安心出来るまでには至っていません。高齢者の就業者数は年々増加傾向に有り、高齢者の就業を提供し生き甲斐の充実や健康の維持、地域社会への貢献等、シルバー人材センターの存在意義はますます重要になってい

ます。昨年度はコロナウイルス感染症の影響等で積極的な周知広報、就業開拓が困難となり中期計画を達成出来ませんでした。令和5年度も引き続き中期計画の目標値を会員数819人、契約金額382,473千円、就業率90%として取組んでいます。入会案内リーフレットや発注者向けリーフレットを作成しセンター事業普及、啓発に努めてきました。しかし入会説明会の参加者の減、新規入会者数減、それに伴って発注者から依頼があっても就業する会員を確保できず契約出来ないケースが起きています。会員数減少は全国的な傾向ですが今後とも会員数の拡大、受注拡大、開拓、就業率(88.2%)の維持が最重要課題となっております。本年度も終盤に差し掛かりました。「中期計画目標値」を達成するため「自主、自立、共働、共助」の基本理念のもと役員、会員が一体となって進めて行こうではありませんか。今年も御家族共々健康で安心な年になりますよう祈念いたします。



事業部会

部長 平川康明



旧年中は、シルバー人材センターの活動にご協力いただき、誠に

ありがとうございます。私は、高齢者でありながらも働くことで生きがいを感じています。仕事を通じて学ぶことや楽しむことがたくさんあります。今年も、シルバー人材センターの一員として頑張っていきたいと思っております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

事業部会として取り組みたいと考えているのは、令和四年度策定の「長崎市シルバー人材センター 中期計画」を実現することです。そのためには、「会員の増加」が課題と考えます。会員の増加を図るためには、「新規会員の増加」および「退会会員の減少」です。退会会員の減少については、特に「会費未納による退会」を少なくできればと考えています。その理由は、退会者数の約半数が会費未納による退会であるからです。よって、事業部会の活動として、まずは新規会員募集活動と会員減少の対策について考えていきたく存じます。今後ともどうかよろしくお願いいたします。

職群班の活動状況

襖・障子班

総括班長 高谷 忠昭



あけましておめでとうございます。私たちの仕事内容は、襖・障子・網戸の張替えです。班員は八名で、三つの班に別れて、交代で張替えの注文に応じています。

各班的班長さんを中心に、それぞれの班にあったやり方で、楽しい雰囲気の中、楽しく仕事に取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染症の発生以来、受注量が減少しました。また、生活様式の変化の為もあるのだろうと思われまふ。市内では、マンションの建設が進み、戸建ての家の減少があるのではないかと考えています。襖・障子・網戸の数が少ない住まいとなっております。

新型コロナウイルス感染症は、五類に移行して、その実態が良くなる分は分かってきたが、人々の行動も解放的になってきているよう、これからは少しずつ受注も増えて行くかと思われまふ。とはいえ、少子高齢化等

社会情勢の変化はこれから仕事への依頼に変化をもたらすのではないのでしょうか。少しでも受注拡大を図るためにも、お客様に喜んでいただける仕事をして行きたいと思えます。

本年も共働・共助の精神で襖・障子班の活動をしていきます。本年もよろしくお願ひします。

**筆耕班**

班長  
西川 富美子



長い間、コロナやインフルエンザ感染症によって悩まされた日々が

少し解かれ、やっと普段に近い日常が戻って新年を迎えることが出来ました。筆耕班もコロナ禍にあつては通常の勉強会も出来ず通信に依るものを行ってききましたが、昨年十月、久々に会員参加に依る勉強会を行うことが出来ました。

今回はコロナ禍の間会員の入れ替わりがありました、初めて参加の方も数名加わりほぼ全員の参加で開催が出来ました。

久しぶりの勉強会では、一番受注が多い賞状部分書き、宛名書き(各種類別)特別な書面の書き方と少々欲張った課題になりましたが皆様は頑張っていました。

仕上げていただきました。マニュアルどおりに書くものは全員の仕上りはほぼ同じようになりませんが特殊なものは統一性を持たせるためにも全員での学習が必要となります。

今回の課題は当日役員に依り添削を行い各々面談を済ませて終了しました。今回の学習内容が今後の仕事に役に立てれば嬉しく思います。筆耕の仕事は受注から仕上げ、発注者に渡るまで一人での作業です。その上仕事以外でも会員同士の横の繋がりが全くありません。そのために日頃の悩みや気づき等を話せる場が必要となってくると思います。そのためにも年に一度は、会員が集い勉強会を通じて親睦を深めていけたらと思います。発注者に満足いただける仕事を常に心掛けて今年も頑張ります。今年もよろしくお願ひいたします。

**パソコン班**

総括班長  
岩松 伸一郎



新年あけましておめでとございます。

本年も皆様方には素晴らしい年になることをお祈りいたします。

さてパソコン班では昨年の主な取り組みは、班体制に、別途、職能グループ制を敷きました、講座を担当する講師グループ、テープ起こしを担当するテープ起こしグループ、家庭教師を担当する家庭教師グループ、アンケート入力等を担当するデータ入力グループ、スマホ担当のスマホグループです、班員はそれぞれのグループに、またいくつものグループに自由に参加できるようにしました、これにより各班員が何をしたいのか、班として判りやすく、どの仕事に能力があるか判りやすくなりました。

次に、講座は従来パソコン講座のみでしたが、これをパソコン講座とスマホ講座に分けました、従来からスマホ講座の要望が多かった事により、今後はスマホ講座が中核になるのではないかと思われます。講座の内容ですが、パソコン講座は基礎をきちんと学べる講座として今後とも続けて行きたいと思えます、また、スマホ講座は、日進月歩で技術革新が進んでいる世界ですので、幅広い分野の内容で取り組んで行かなければならないと考えております。

それから、従来の講座とは

違った、主にパソコン講座修了者を対象にした会員制のパソコンクラブを始めました。

また、スマホグループでは、スマホサロンのサポート事業への取り組みを始めました。

さて、本年はこれら取り組んだ事項について、検証を行うとともに。

昨年、他県のセンターへ視察に伺いましたが、大変参考になるものがありましたので、これらを参考にして、班員の就業機会の増加ができるように、年間計画などを練り直していきたいと思えます。

**福祉家仕事班**

総括班長  
宮崎 勝代



新年あけましておめでとございます。

昨年はコロナウイルスが五類感染症に位置づけられ、いろいろな抑制が緩和され人の動きも活発になった年でもありました。

福祉家仕事班では九月に出前講座を開き「認知症サポート養成講座」を長崎市江平・山里地域包括支援センターのスタッフの方より、認知症の理解、予防、支援、対応などを話していただきました。終了後もっと具体的な

話を聞きたかった、聞いてもらいたかったなどの意見がありましたが限られた時間内で詳しく深入りが出来ず残念でした。周りに認知症の方がおられたり、聞いたりして認知症への関心の深さを感じました。

長崎市内には中学校校区で二十カ所包括支援センターがあるそうです。

高齢者の介護、保健、福祉で困ったら近くの地域包括支援センターに相談し、遠慮なく頼って支援してもらいましょう。認知症を少しでも遠ざける為に体を動かし、日々の暮らしを楽しみ、先の事を案ずるより今を大事に生きたいものです。生き生きと働きたいものです。でも遠ざけましょう。そして生き生きと働く姿を見てもらいシルバー会員の増加に繋がってほしいですね。福祉家事業班としてはまずはリーダーさん達とのコミュニケーション作りからと思っております。

今年もよろしく願います。



公園管理班

副総括班長  
井手上 文彦



新年おめでとう  
ございます。  
私たちは立山公園  
班は、総勢七名の

シフト制で業務を遂行しています。  
(月曜～土曜は三名・日祝は一名)  
朝のミーティングで、当日の作業内容を確認後、先づは立山公園内にある三ヶ所のトイレ掃除から始まります。

一番の悩みは、トイレレットペーパーの盗難です。値上げラッシュのご時世で、トイレレットペーパーにも事欠く方がおられるのか?とは思いますが、公共の備品ですのでやめていただきたいと思えます。

その後の作業は、季節に応じて折木・落枝(桜の老木が多い為)、枯草の片付けや、刈払機を使って除草・鎌でのスキ切り等々。公園の広さプラス起伏があるので、体力を消耗します。

雨天の日は、刈払機等々道具の点検と整備をしたり、溝の詰まりの除去や溜枿の清掃をしています。昨夏は猛暑が続く、熱中症対策を万全にしながらの作業でしたが、それでも体調不良者が続きヒヤリとしました。

新年度も「今日もゼロ災でいこう!」を合言葉に、全員が

怪我や事故の無いように協力して頑張りたいと思います。

植木剪定班

総括班長  
川 秀則



新年明けまして  
おめでとうござ  
います。

二〇一九年末からの新型コロナウイルス感染症の流行も昨年後半から収束に向かい、マスク無しの生活へと戻りつつあります。さて我が植木剪定班においても昨年十月六日に四年ぶりとなる植木剪定講習会(座学)を事務所二階大会議室で児嶋徳和先生を講師に迎えて行いました。四十名程の参加でしたが久しぶりに見る顔も多く有意義で楽しい一日でした。

植木剪定班の今年の目標は先ず無事故、次に班員の増加、そして最も大事な人材育成。

聞いた話ではありますが剪定班は百名を超える陣容の時も有ったそうです。現在五十名前後で推移しております。定年延長、班員の高齢化、班長の成り手が居ない、居ないと言うより皆成りたがらない。大変な事は枚挙にいとまがありませんが、今年も一年誠実に仕事をしていきたいと思えます。最後に事務所の皆様、全会員の皆様の

健康と安全を祈念いたしまして新年の挨拶いたします。

除草班

総括班長  
小松 勝彦



新年あけまして  
おめでとうござ  
います。

昨年、世界の各地域において戦争が勃発し、民間人も含め多くの人々が悲惨な状況に直面しています。

私達にも少なからず影響があります。戦地の方々も一日も早く平和で明るい日常生活を取り戻してほしいものです。

さて、除草班におきましては、会員が減少し、このままでは班の活動に支障を来す恐れがあります。また、発注者のニーズにも十分に答えられない現状にあります。

したがって、会員を増やすためにセンター事務局とも連携し入会促進を図らなければならぬと考えているところです。

また、新型コロナウイルス感染も一定収束傾向にあるものの、基本的感染対策を行い、予防に努めることが求められています。

今年、作業を安全で楽しくできる環境づくりを行い、班の皆様が健康で事故がない一年となることを願っています。

# 令和五年センターの主な催事

## 一 理事会の開催

### (一) 令和四年度第四回理事会

・日時 令和五年二月十六日

午後一時三十分開会

・場所 当センター二階大会議室

・案件 議案五件（原案可決）

### (二) 令和四年度第五回理事会

・日時 令和五年三月十六日

午後一時十八分開会

・場所 当センター二階大会議室

・案件 議案六件（原案可決）

報告二件

### (三) 令和五年度第一回理事会

・日時 令和五年五月十五日

午後一時十八分開会

・場所 当センター二階大会議室

・案件 議案六件（原案可決）

### (四) 令和五年度第二回理事会

・日時 令和五年六月十七日

午後三時十五分開会

・場所 長崎市民会館文化ホール

一階大会議室

・案件 議案一件（原案可決）

### (五) 令和五年度第三回理事会

・日時 令和五年十月二十日

午後一時二十三分開会

・場所 当センター二階大会議室

・案件 議案五件（原案可決）

報告二件

## 二 定時総会の開催

### (一) 日時

令和五年六月十七日

午後一時三十分開会

### (二) 場所

長崎市民会館文化ホール

### (三) 出席者

五〇七名

（委任状及び議決権行使書含む）

### (四) 案件

議案二件（原案可決）

報告三件

### (五) 表彰

感謝状贈呈 一件

表彰状贈呈 二十一件

## 三 令和五年度シルバー事業普及啓発促進月間の取組

令和五年十一月十一日（土）、

除草班及び公園管理班並びに市民

ボランティア団体と合同で浦上川

河川敷（通称「桜回廊」）の除草

及び清掃を実施しました。



### 令和六年の配分金支払日

- 十二月分・・・一月二十五日(木)
  - 一分分・・・二月二十六日(月)
  - 二分分・・・三月二十五日(月)
  - 三分分・・・四月二十五日(木)
  - 四分分・・・五月二十七日(月)
  - 五分分・・・六月二十五日(火)
  - 六分分・・・七月二十五日(木)
  - 七分分・・・八月二十六日(月)
  - 八分分・・・九月二十五日(水)
  - 九分分・・・十月二十五日(金)
  - 十分分・・・十一月二十五日(月)
  - 十一分分・・・十二月二十五日(水)
- ※配分金は、就業した月の翌月二十五日に指定された口座に振り込みます。  
ただし、二十五日が金融機関休業日の場合は、翌営業日となります。

### 配分金支払証明書の発行について

確定申告には、「配分金支払証明書」の添付が必要となりますので、令和四年十二月から令和五年十一月までに就業された方には、令和六年一月に「令和五年配分金支払証明書」を、事務局からご自宅へ送付いたします。

| サークル活動 |            |                  |       |      |                  |
|--------|------------|------------------|-------|------|------------------|
| サークル名  | 活動場所       | 活動状況             | 費用    | 代表者名 | 連絡先              |
| 里山散策   | 屋外         | 3月・4月・5月・10月・11月 | 参加時随時 | 山中   | (携)090-6896-7637 |
| 囲碁     | シルバー人材センター | 毎週水曜日<br>12時～16時 | 無料    | 北野   | (携)080-3947-5431 |

※問合せ等については、代表者まで各自で直接行ってください。

### 令和六年度 定時総会のご案内

日時 令和六年六月十五日(土)  
午後一時三十分から  
場所 長崎市民会館文化ホール  
※定時総会は、会員全体の意思が反映されるセンターの最も重要な会議です。  
多くの会員の皆様の参加をお願いいたします。



### 会員の募集について

シルバー人材センターの会員増を推進するには、会員の皆様の口コミが効果的です。シルバー人材センターへの加入について、ご近所の知り合いやお友達にお知らせくださるなど、会員の加入促進にご協力お願いします。



### 令和六年度 安全標語の募集

安全管理委員会では、安全就業推進の一環として安全標語を募集します。  
優秀作品は総会にて表彰します。  
令和六年一月三十一日までに事務局へご提出ください。



### 年会費未納の方は 至急納付してください。

また、届出の住所・電話番号・配分金振込口座などに変更があった時は、必ず事務局にご連絡ください。よろしくお願いいたします。

